

2006 年度

科目名 心理学実験実習Ⅱ	対象学科・学年 文学部教福3回生 教育教福3回生	担当者 田沢 晶子
授業テーマ 心理学における実験・調査研究の基礎を習得する。		
授業の概要と目標 心理学における実験的研究や調査的研究の技法を学び、実際に参加体験します。まず、基礎領域として、「精神物理学的測定法」、続いて「学習」「行動」「社会」領域の実験実習を通して、データ収集とその解析を実習します。 なお、本科目は、心理コースに所属する学生のみが受講可能です。希望者が40名を超えた場合、「心理学」「教育心理学」「障害発達論」「教育と福祉」「統計学」「心理学実験実習Ⅰ」をすでに習得した人を優先とします。		
評価方法 出席点および、テーマごとに提出する実習結果の報告書を総合評価します。		
テキスト 1回目の授業時に指定します。	著者	出版社
参考書 毎回関連図書を紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 - オリエンテーション（報告書のまとめ方、統計処理のためのコンピュータ操作実習を含みます） - 各テーマについて6つに分けたグループごとに実習します。 テーマごとに、事前指導において、概論と先行研究を学び、実験・調査方法を学習します。次にグループごとに実習します。あわせて、データ解析の方法(ノンパラメトリック検定、t 検定、分散分析など含む)について学び、統計処理を実践します。 実験結果については、テーマごとに報告書を各自作成し、提出します。 [実習内容] A. 精神物理学的測定法：重量感覚 - 事前指導：実験の目的、方法、結果のまとめ方 - 実験 B. 学習：系列学習、概念学習 - 事前指導：実験の目的、方法、結果のまとめ方 - 実験：系列学習 - 実験：概念学習 - 発展：子どもの学習とその支援について C. 行動観察：子どもの行動観察 - 事前指導：観察法の目的、方法、留意点、結果のまとめ方 - 観察：子どもの行動観察(VTR)を観察し、行動描写の練習を体験します。 - 観察：子どもの行動観察(VTR)を観察し、カテゴリー化の練習を体験します。 - 観察：子どもの行動観察(VTR)を観察し、チェックリスト法の練習を体験します。 D. 情意・行動：認知的葛藤 - 事前指導：実験の目的、方法、結果のまとめ方 - 実験：ストループ効果 E. 尺度構成法：SD 法によるイメージの測定 - 事前指導：概念、尺度の選定、記入用紙の作成 - 調査：データの収集 - データ処理：因子分析、プロフィールの作成 - 結果整理		